



2025年9月期 決算説明会

2025年11月12日（水）

証券コード：9438

本資料における業績の見通しは、当社が本資料発表時点で入手可能な情報による判断、仮定および確信に基づくものであり、今後の国内および海外の経済情勢、事業運営における内外の状況変化、あるいは、見通しに内在する不確実な要素や潜在的リスク等、さまざまな要因により実際の業績が見通しと大きく異なる結果となり得ることがあります。なお、リスクや不確実な要素には将来の出来事から発生する予測不可能な影響等も含まれます。

目次

FY2025決算概要 … P2

決算ハイライト
連結PL
連結販管費内訳
業績予想に対する達成率
セグメント別業績

FY2026の取り組み … P19

FY2026基本方針と重点課題
クラウド薬歴
母子手帳アプリ+子育てDX
学校DX事業

FY2026業績予想 … P28

中長期的な収益イメージ … P31

資本政策 … P34

付属資料 …P37

連結PL推移
連結販管費推移
セグメント別業績
連結BS
主なヘルスケアサービス一覧
ヘルスケアサービス全体像
クラウド薬歴
母子手帳アプリ+子育てDX
学校DX事業

FY2025決算概要

2025年9月期の決算概要について、ご説明します。

売上高

29,910 百万円

YoY+8.1%

営業利益

2,946 百万円

YoY+ 23.1%

親会社株主に帰属する
当期純利益

3,404 百万円

YoY+44.0%

コンテンツ

月額有料会員数

324 万人

前期比 +17万人

クラウド薬歴

導入店舗数（累計）

3,811 店

導入ペース好調続く

フルクラウド型
校務支援システム

導入学校数（累計）

1,067 校

私立中・高校シェア 50%

決算ハイライトをご説明します。

売上高は前期比で増収、利益は大幅増益となりました。

具体的な取り組み実績としては、

- ・コンテンツ事業では、月額有料会員数が前期比で17万人純増し324万人となりました。
- ・ヘルスケア事業では、クラウド薬歴の導入調剤薬局数が累計3,811店舗となりました。
- ・学校DX事業では、フルクラウド型校務支援システムの導入学校数が累計1,067校となりました。

それぞれの詳細については、後ほどご説明します。

連結PL

エムティーアイ

売上高：増収、 営業利益、経常利益、当期純利益：増益

(単位：百万円)	FY2024	FY2025	前期比		
			金額	増減率	
売上高	27,669	29,910	+2,241	+8.1%	ヘルスケア事業、学校DX事業の売上成長
売上原価	7,264	7,687	+423	+5.8%	
原価率	26.3%	25.7%			
売上総利益	20,404	22,223	+1,818	+8.9%	
利益率	73.7%	74.3%			
販管費	18,010	19,276	+1,266	+7.0%	
販管費率	65.1%	64.4%			
営業利益	2,394	2,946	+551	+23.1%	
利益率	8.7%	9.8%			
経常利益	2,827	3,027	+199	+7.1%	
利益率	10.2%	10.1%			
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,363	3,404	+1,040	+44.0%	還付消費税等の増加
利益率	8.5%	11.4%			

Copyrights (c) 2025 MTI Ltd. All Right Reserved

4

次に、連結PLについてです。

売上高は、前期比8.1%増の299億100万円となりました。

営業利益は、売上の増加を主因として、

前期比23.1%増の29億4,600万円となりました。

一方、経常利益は、

「持分法による投資利益」が前期に比べて大幅に減少したため、

前期比7.0%増の30億2,700万円となりました。

当期純利益は、特別利益に計上した「還付消費税等」が前期より大幅に増加したことから、前期比44.0%増の34億400万円となりました。

広告宣伝費：増加

(単位：百万円)	FY2024	FY2025	前期比	
			金額	増減率
販管費総額	18,010	19,276	+1,266	+7.0%
広告宣伝費	2,800	3,660	+860	+30.7%
人件費	7,276	7,504	+227	+3.1%
支払手数料	2,871	3,113	+242	+8.5%
外注費	1,738	1,734	△3	△0.2%
減価償却費	1,359	1,224	△135	△10.0%
その他	1,964	2,039	+75	+3.8%

AdGuard向け販促費の増加

販管費の内訳についてです。

販管費全体では、
前期比7.0%増の192億7,600万円となりました。
これは、コンテンツ事業における広告宣伝費の増加によるものです。

その他の項目については、記載のとおりです。

(単位：百万円)	FY2025 直近予想	FY2025 実績	差異	達成率
売上高	29,400	29,910	+510	101.7%
営業利益	3,000	2,946	△53	98.2%
経常利益	3,100	3,027	△72	97.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,800	3,404	+604	121.6%

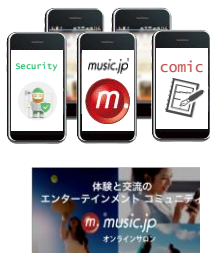
※2025年9月期の業績予想値については、便宜的にレンジの中間値を記載しています。

直近の業績予想に対する達成率は、
売上高・営業利益・経常利益については、ほぼ予想通りの着地となりました。

当期純利益は121%と、予想を上回る結果となりました。

コンテンツ事業

- ・コンテンツ事業
- ・エンタメ・ライフ系コンテンツ
- ・セキュリティ系コンテンツ
- ・オリジナルコミック事業



ヘルスケア事業

- ・女性向けヘルスケア事業
- ・子育てDX事業
- ・クラウド薬歴事業
- ・オンライン診療サービス 他



学校DX事業

- ・学校DX事業



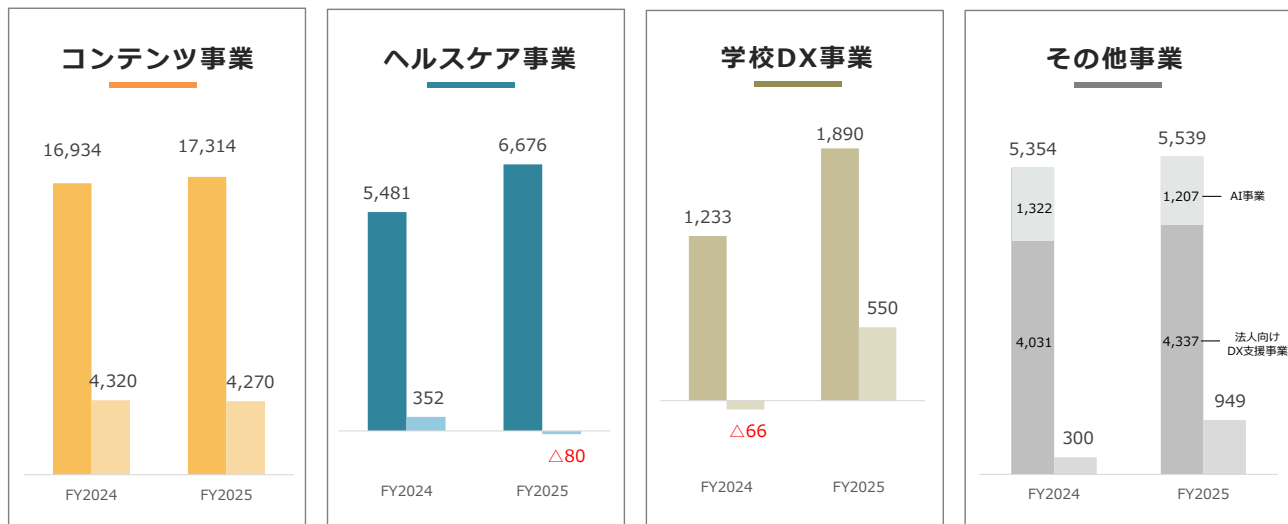
その他事業

- ・AI事業
- ・DX支援事業
- ・法人向けソリューション



続いて、セグメント別業績についてご説明します。

(左軸：売上高、右軸：営業利益、単位：百万円)



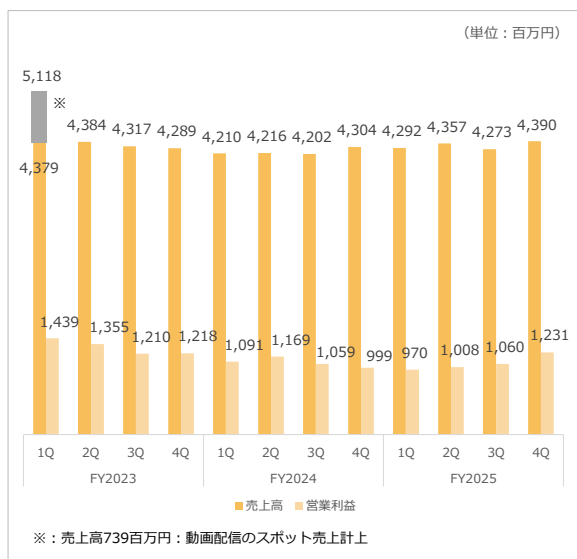
Copyrights (c) 2025 MTI Ltd. All Right Reserved

8

前期比の状況は、ご覧の通りです。

売上高については、
全てのセグメントにおいて増収となりました。

営業利益については、
コンテンツ事業およびヘルスケア事業は減益となりましたが、
学校DXおよびその他事業は、大幅な増益となりました。



直前四半期比

売上高：微増収

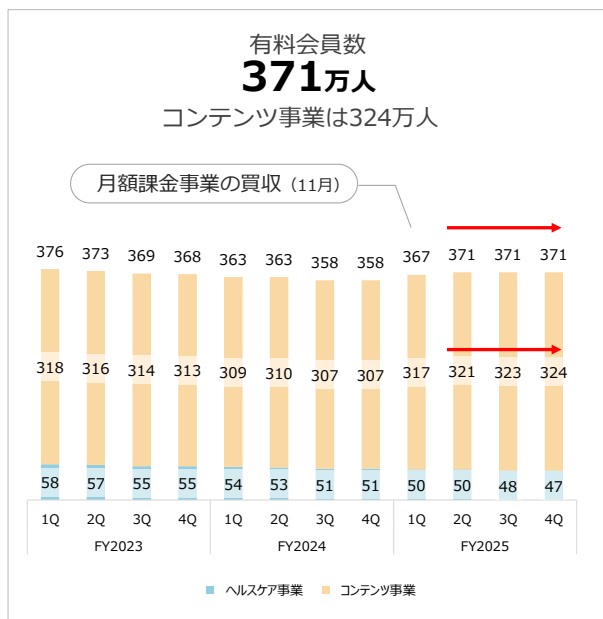
・有料会員数横ばい

営業利益：増益

コンテンツ事業の四半期推移です。

直前四半期比では有料会員数が横ばいであったため、売上高は、微増収の43億9,000万円となりました。営業利益は、12億3,000万円となりました。

コンテンツ事業：有料会員数



有料会員数横ばい

・セキュリティ関連アプリ好調

コンテンツ事業の有料会員数については、セキュリティ関連アプリの入会者数が好調に推移し、直前四半期比横ばいの324万人となりました。

ヘルスケア事業を含めると、有料会員数は合計371万人となりました。



セキュリティ関連アプリ 好調続く

有料会員数 **116万人**

4つの機能



広告ブロック



追跡ブロック

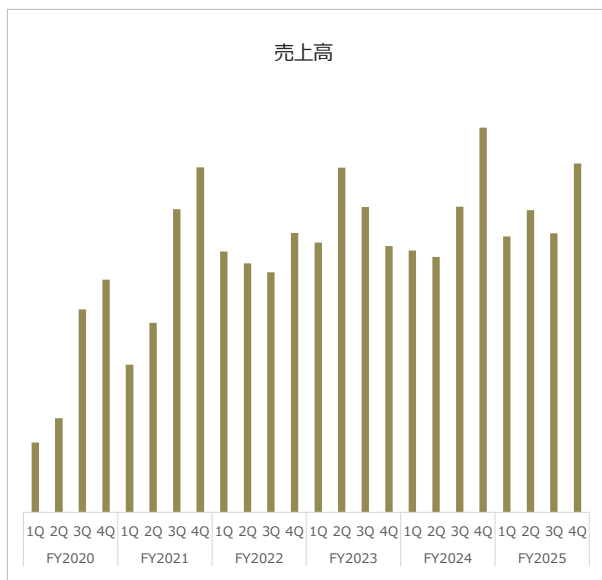


脅威ブロック



ペアレント機能
(子どもの保護機能)

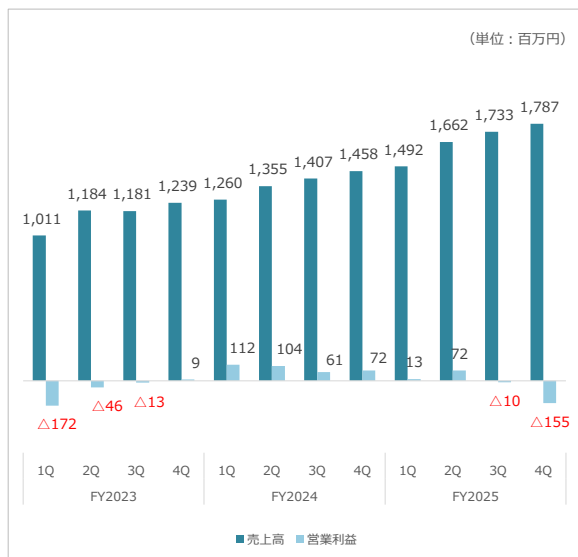
セキュリティ関連アプリ『AdGuard』の新規入会は引き続き好調で、9月末時点で有料会員数は116万人に達しました。



オリジナルコミック事業 安定推移

- ・ 作品投入数維持
- ・ 人気作品のTVドラマ化本数 安定成長

オリジナルコミック事業の売上高は、
多少の変動はあるものの、安定的に推移しています。



直前四半期比

売上高伸長

・クラウド薬歴好調

直前四半期比

営業赤字拡大

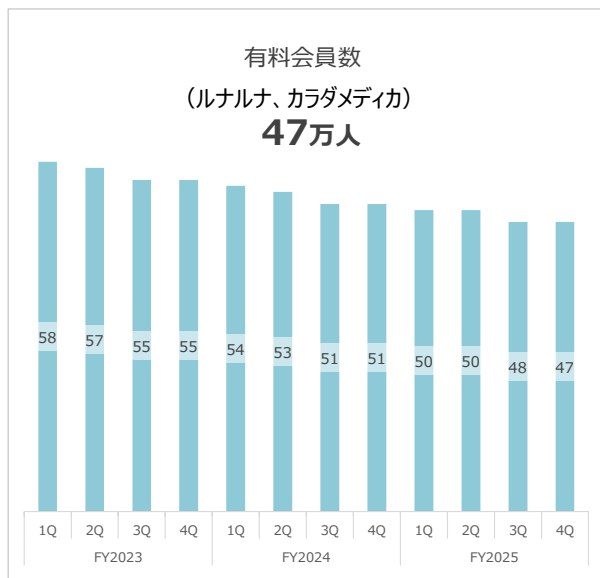
+ クラウド薬歴好調

- 薬局DX、子育てDXのシステム開発費増

ヘルスケア事業の四半期推移です。

クラウド薬歴事業が好調に推移し、売上高は17億8,700万円となりました。

一方で、薬局DXや子育てDXのシステム開発を計画的に進めているため、営業利益はマイナス1億5,500万円となりました。

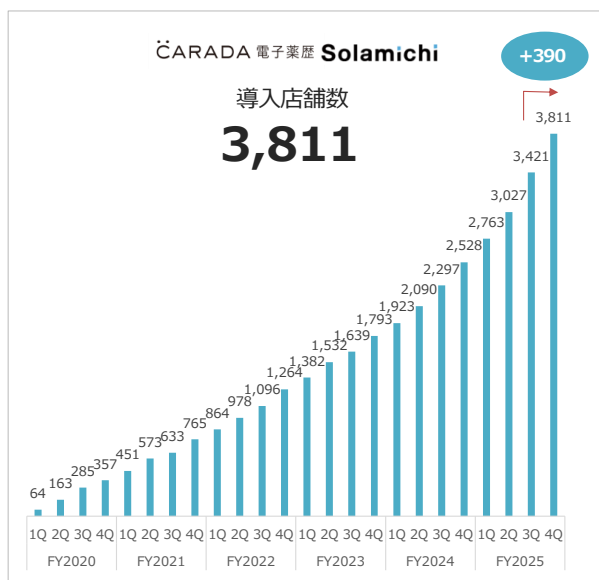


月額コンテンツサービス

有料会員数

直前四半期比横ばい

ヘルスケア事業の有料会員数は横ばいで、47万人となりました。



クラウド薬歴 好調持続

中規模以上の薬局・ドラッグストア
への導入が寄与

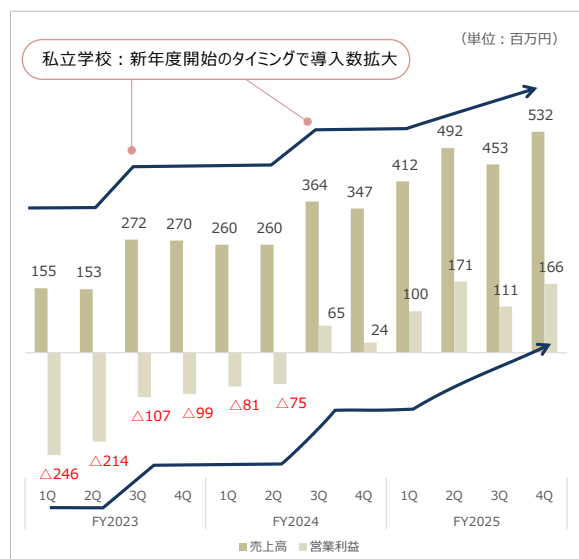
Copyrights (c) 2025 MTI Ltd. All Right Reserved

15

クラウド薬歴事業は引き続き好調です。
四半期ベースで新規導入は390店舗、
累計導入店舗数は9月末時点で3,811店舗となりました。

中規模以上の薬局やドラッグストア向けの販売促進が功を奏し、
大手チェーン店への導入も順調に進んでいます。

学校DX事業：売上高・営業利益



直前四半期比

売上高伸長**営業利益拡大****+ 公立学校：初期導入売上**

Copyrights (c) 2025 MTI Ltd. All Right Reserved

16

学校DX事業の売上高は5億3,200万円、
営業利益は、1億6,600万円となりました。

第4四半期では、山梨県の義務教育向けの初期売上があり、
直前四半期比で増収増益となっております。

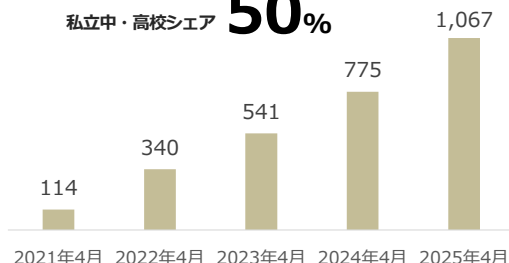
導入学校数 拡大

私立学校

(中学校・高等学校)

2025年4月新年度導入：300校

私立中・高校シェア **50%**



導入学校数：学校法人統合や中学・高等学校アカウント統合等に伴う解約を反映
私立学校シェア：文部科学省ホームページ（令和6年度学校基本調査令和6年12月18日公表）より当社算出

公立学校

(小学校・中学校・高等学校)

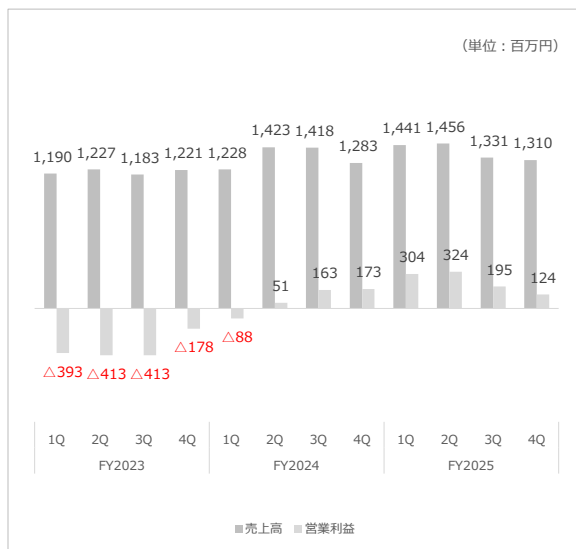
山梨県立高等学校導入に続き、
同県の小・中学校（義務教育）へも
導入決定



私立学校は、
新年度開始である4月のタイミングで300校が新たに導入し、
累計では1,067校となり、
私立の中学・高校のシェアは50%となっています。

公立学校では、すでに高等学校で導入済みの山梨県が、
新たに小学校・中学校への導入を決定しました。

■ その他事業（法人向けDX支援、AI等）：売上高・営業利益



直前四半期比

売上高：横ばい
営業利益：減少

- ・法人向けDX支援事業は堅調
- ・原価率の上昇

その他事業については、売上高は横ばいの13億1,000万円、営業利益は1億2,400万円となりました。

法人向けDX支援事業が堅調に推移し、売上高は横ばいを維持しましたが、その他の事業における原価率の上昇により、利益は減少しています。

以上が、2025年9月期の決算概要です。

FY2026の取り組み

続いて、今後の取り組みについてご説明します。

ヘルスケア事業

売上・利益成長

- ・薬局向け：クラウド薬歴事業の成長
- ・自治体向け：子育てDXプラットフォーム戦略推進

学校DX事業

売上・利益成長

- ・私立学校向け導入数拡大
- ・公立学校向け導入数拡大

コンテンツ事業

利益確保

- ・セキュリティ関連アプリ等の成長
- ・オリジナルコミック事業成長

2025年9月期の成果を踏まえ、
2026年9月期もヘルスケア事業と学校DX事業の売上・利益成長に注力していきます。

各セグメントにおいては、引き続き、重点課題に取り組んでいきます。

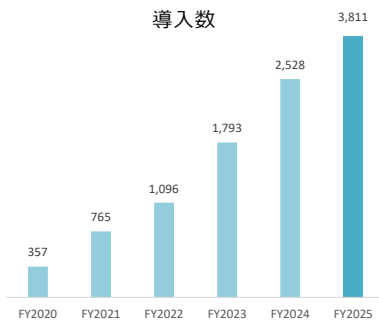
CARADA 電子薬歴 Solamichi



導入数さらなる拡大へ

中規模以上の
薬局・ドラッグストアへの導入

- 薬剤師が使いやすいUI/UXの実現
- AI自動要約機能搭載



Copyrights (c) 2025 MTI Ltd. All Right Reserved

21

クラウド薬歴事業は、
前期から好調な中規模以上の薬局やドラッグストアへの販売促進を続け、
導入数をさらに拡大させていきます。

調剤薬局内向けクラウドサービスの品揃えの充実

(株)ソラミチシステム
(連結子会社)

- ・クラウド薬歴
(服薬指導ナビ)



導入薬局店舗数
3,800超

全店導入

薬樹 済 キリン堂 済

トモズ

(契約順、敬称略)

(株)Corte
(関連会社) ※

- ・AI自動要約機能



クラウド薬歴の新機能
導入拡大に貢献

日本調剤(株)
全店導入済

※(株)ソラミチシステムの出資比率
41% (2025年9月)

(株)ファルモ
(連結子会社)

- ・お薬手帳アプリ
- ・クラウドピッキング ※



薬局12,000店舗の
調剤データ基盤

※クラウドピッキング
医薬品の取間違いを防ぐ
ピッキング型監査システム

Copyrights (c) 2025 MTI Ltd. All Right Reserved

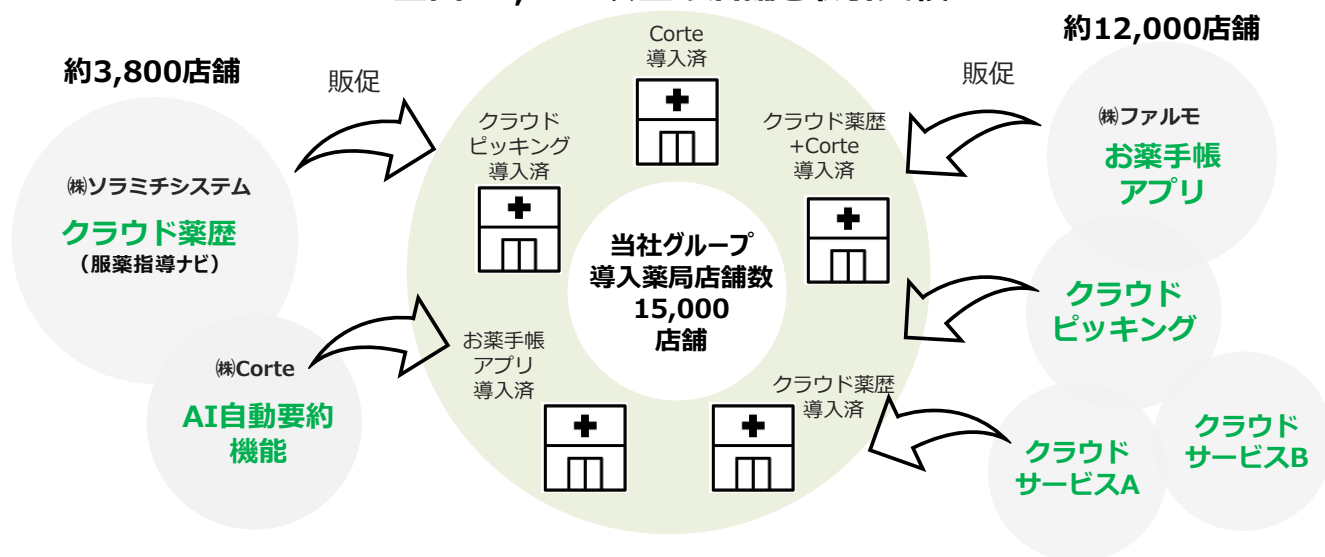
22

薬局DXでは、クラウド薬歴以外のサービスも充実してきました。
前期の方針を継続しつつ、事業全体の拡大を進めていきます。

クラウド薬歴は、薬樹様、キリン堂様で全店導入が完了し、
トモズ様でも全店への導入を進めています。

追加機能「AI自動要約」も好調で、
日本調剤様において全店導入が完了しています。
さらに、お薬手帳アプリサービス、クラウドピッキングの販売も好調です。

グループ全体では20%の薬局へ導入 全国15,000以上の店舗と取引実績



Copyrights (c) 2025 MTI Ltd. All Right Reserved

23

グループ全体では、導入済み薬局が15,000店舗を超え、
全国カバー率は20%となりました。

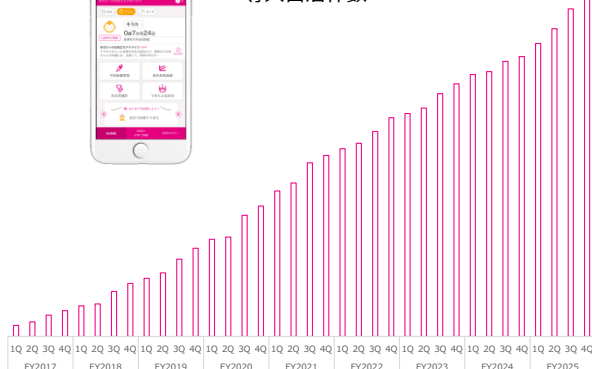
クラウド薬歴やAI自動要約、クラウドピッキングなど複数のサービスを展
開しており、今後は、新たなクラウドサービスも準備していきます。

『母子モ』 利用自治体の子育てDXサービス導入は順調

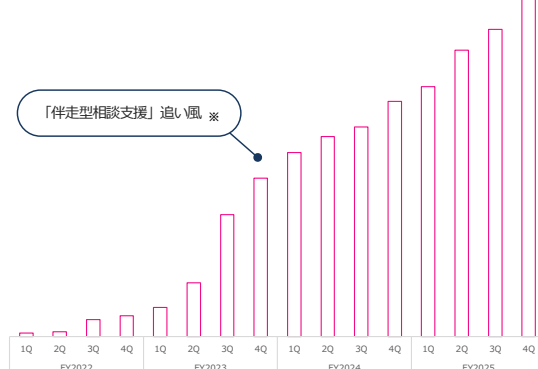
自治体シェア 44%

母子手帳アプリ
導入自治体数

772

子育てDXサービス
導入自治体数（延べ）

280



※こども家庭庁による2023年1月開始の政策。

Copyrights (c) 2025 MTI Ltd. All Right Reserved

24

子育て事業では、
母子手帳アプリの導入数が9月末時点で772自治体に達し、
自治体シェアは44%となりました。

子育てDXサービスも好調であり、延べ280自治体まで広がっています。

アプリ導入済みの自治体には、小児予防接種や乳幼児健診サービスなど、
幅広い子育てDXサービスを利用いただけるよう、取り組んでいきます。

新潟県とヘルスケア事業で連携協定を締結

女性の健康管理支援及びプレコンセプションケアの推進

～『ルナルナ』の「プレミアムコース」の無償提供や、
不妊治療や妊活の情報配信などを通じて、女性の健康支援を推進～

■『ルナルナ』の「プレミアムコース」を無償提供

【無償提供期間】

●2025年10月20日（月）～2027年10月31日（日）

【ルナルナ プレミアムコースの主な機能】

- 生理日予測
 - 独自の予測アルゴリズム*によって、一人ひとりの状況に合わせた排卵日より妊娠しやすい期間、仲良し日を予測しお知らせ
 - 基礎体温仲良し日のお知らせ
 - 教えて先生（疑問や不安に監修医師が回答）
 - パートナー共有（生理予定日や仲良し日、体調などをパートナーに共有）
 - 生理周期、体調振り返り
 - 生理痛やPMSに関するセルフチェック
- ※特許取得済み（特許第5998307号）



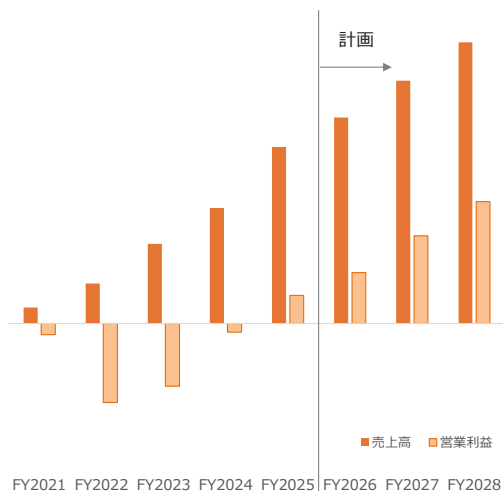
Copyrights (c) 2025 MTI Ltd. All Right Reserved

25

女性向けヘルスケアサービスの「ルナルナ」では、
新潟県と連携協定を締結しました。

住民の皆さまは2027年10月まで、
ルナルナの月額サービスを無償でご利用いただけます。
現在、他の自治体とも協議を進めており、
同様の連携協定の締結を目指していきます。

BLEND



FY2021 FY2022 FY2023 FY2024 FY2025 FY2026 FY2027 FY2028

■売上高 ■営業利益

引き続き導入学校数拡大へ

成長機会

私立学校： 2026年4月導入の受注

公立学校： 政府による都道府県域での校務DX推進

・ 山梨県の小・中・高等学校への導入

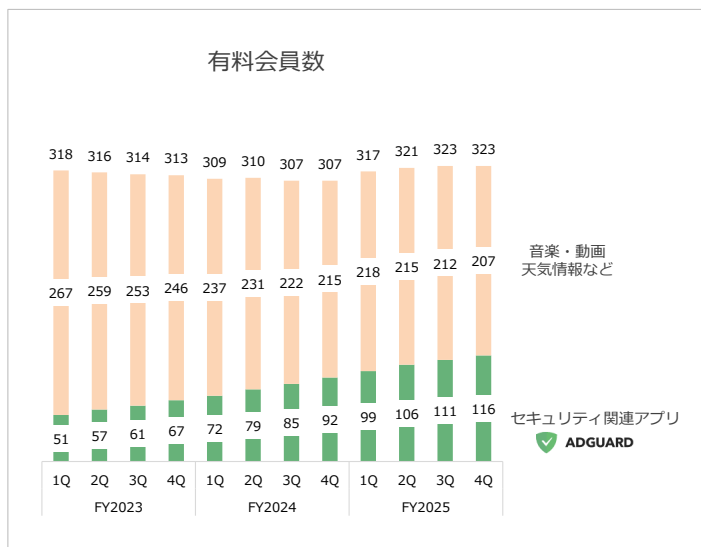
差別化

フルクラウド型一括サービス

学校DX事業は前期同様、
好調に推移する見込みです。

私立学校では、来年度導入の受注が順調に積み上がっています。
公立学校では、山梨県の小・中・高での実績を活かし、
他の都道府県への導入に向けて積極的に取り組んでいきます。

コンテンツ事業：有料会員数



コンテンツの入会好調

今後の成長が見込める分野に対し
計画的に広告宣伝活動

コンテンツ事業の有料会員数は、セキュリティ関連の比率が高まっています。
成長が期待できるコンテンツについては、計画的に広告宣伝活動を続けていきます。

FY2026業績予想

続いて、2026年9月期の業績予想についてご説明します。

売上高：増収**営業利益：増益、当期純利益：大幅減益**

└特別利益（還付消費税等）の減少が主因

前期比

売上高：	31,000	百万円	+3.6 %
営業利益：	3,100～3,500	百万円	+5.2～+18.8 %
経常利益：	3,100～3,500	百万円	+2.4～+15.6 %
親会社株主に帰属する 当期純利益：	1,770～2,050	百万円	△48.0～△39.8 %

前期に続き、ヘルスケア事業と学校DX事業の
売上成長に注力し、全体の収益拡大を図ります。

通期連結業績は、売上高310億円、
営業利益・経常利益は31億円から35億円、
当期純利益は17億7,000万円から20億5,000万円を予想しています。

当期純利益は減益となりますが、
これは、2025年9月期に計上した「還付消費税等」の影響がなくなるため
です。

(単位：百万円)	FY2025（実績）			FY2026（予想）			前期比	
	通期	上期	下期	通期	上期	下期	金額（通期）	増減率（通期）
売上高	29,910	14,885	15,025	31,000	15,000	16,000	+1,089	+3.6%
売上原価	7,687	3,793	3,894	7,800	3,800	4,000	+112	1.5%
売上総利益	22,223	11,091	11,131	23,200	11,200	12,000	+976	+4.4%
販管費	19,276	9,451	9,825	19,900	9,700	10,200	+623	+3.2%
営業利益	2,946	1,639	1,306	3,300	1,500	1,800	+353	+12.0%
（利益率）	9.8%	11.0%	8.7%	10.6%	10.0%	11.3%		
経常利益	3,027	1,721	1,305	3,300	1,550	1,750	+272	+9.0%
（利益率）	10.1%	11.6%	8.7%	10.6%	10.3%	10.9%		
親会社株主に帰する 当期純利益	3,404	1,757	1,646	1,910	850	1,060	△1,494	△43.9%
（利益率）	11.4%	11.8%	11.0%	6.2%	5.7%	6.6%		

※2026年9月期の業績予想値については、便宜的にレンジの中間値を記載しています。

Copyrights (c) 2025 MTI Ltd. All Right Reserved

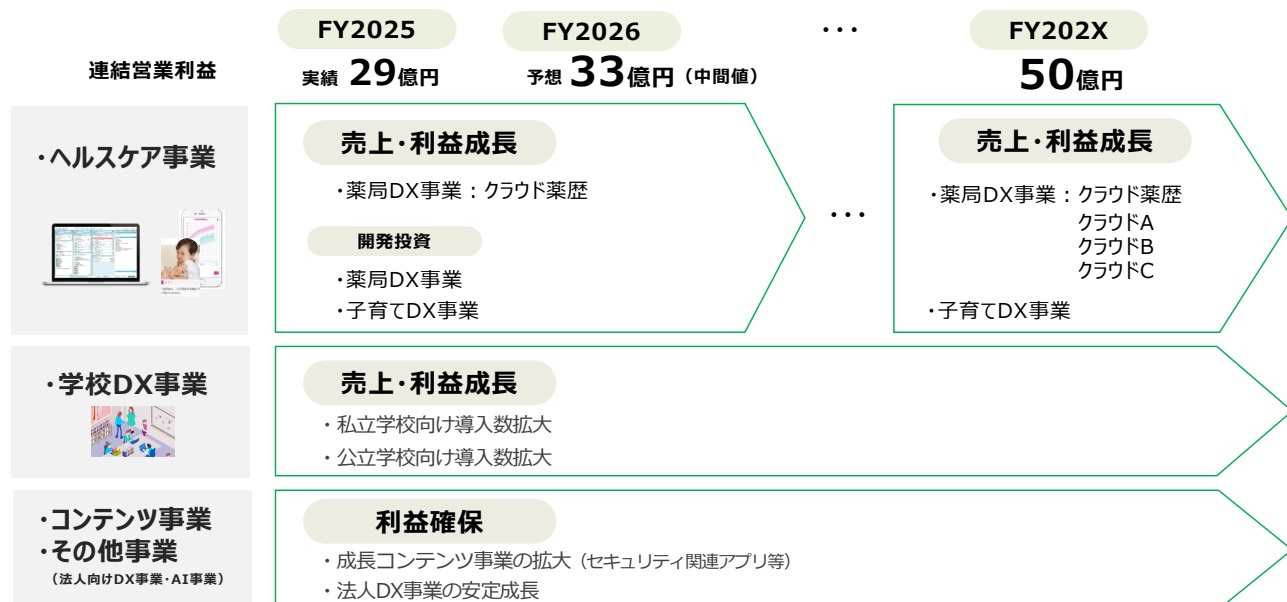
業績予想の詳細は、ご覧の表のとおりです。

中長期的な収益イメージ

続いて、中長期的な収益イメージについてご説明します。

中長期的な利益イメージ①

学校DX事業：短期～中期、ヘルスケア事業：中期～長期に収益貢献



Copyrights (c) 2025 MTI Ltd. All Right Reserved

32

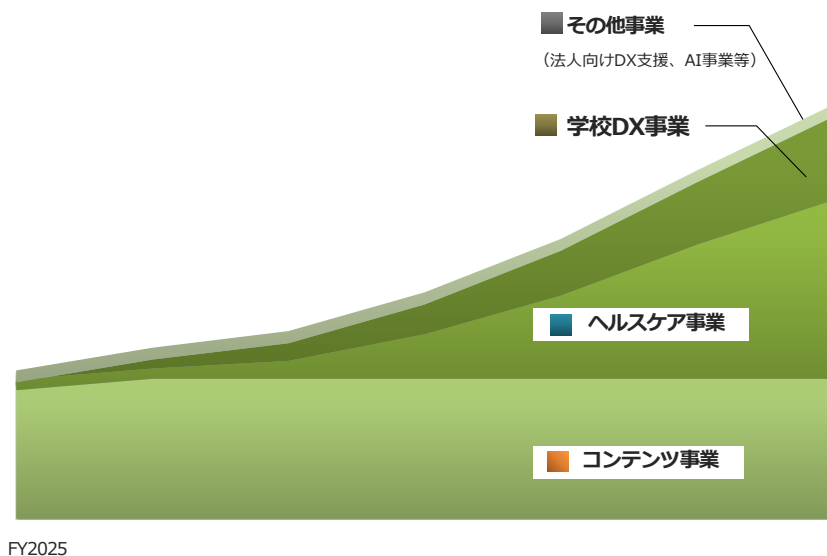
2026年9月期において、ヘルスケア事業では、クラウド薬歴が売上・利益の拡大フェーズとなっている一方、新たなクラウドサービスの開発を進めています。また、子育てDX事業でも、システム強化や新サービスに向けた開発を行っています。

数年後には、これらのサービス立ち上げにより、売上・利益の積み上げを想定しています。

こうした取り組みを継続し、数年後には、営業利益50億円以上の達成、さらには過去最高益の更新を目指していきます。

中長期的な利益イメージ②

学校DX事業：短期～中期、ヘルスケア事業：中期～長期に収益貢献



Copyrights (c) 2025 MTI Ltd. All Right Reserved

当社グループ全体の収益の成長イメージは、ご覧の通りです。

学校DX事業は、短期から中期にかけて、
ヘルスケア事業は、中期から長期にかけて収益に貢献します。
両事業の利益成長を通じて、収益拡大を目指していきます。

資本政策

最後に、資本政策についてご説明します。

中長期的な売上高・利益の持続的成長と株主への利益還元の調和を図る

配当金予想

	中間	期末	年間
2025年9月期	9円	10円 (予定)	19円 (予定)
2026年9月期 (予想)	10円	10円	20円

※2025年9月期の期末配当金は12月20日開催の定時株主総会に上程予定の額です。

当社の資本政策の基本方針は、
「中長期的な売上高・利益の持続的成長と株主への利益還元の調和を図る」ことです。

期末配当金は、通期の当期純利益が過去最高を記録したことを踏まえ、
予想比1円増の、10円としました。
年間配当金は1株当たり19円となり、前期比2円増となります。

2026年9月期については、中間10円、期末10円とし、
年間配当金は20円を予想しています。

ありがとうございました。



〈お問い合わせ先〉
株式会社エムティーアイ I R室
e-mail: ir@mti.co.jp
<https://ir.mti.co.jp>

Copyrights (c) 2025 MTI Ltd. All Right Reserved

ありがとうございました。